



中央区

区ビジョン まちづくり計画

Urban development plan

概要版

新潟市中央区役所

目指す区のすがた

I 賑わいと活力あふれ訪れたくなる拠点のまち

1 賑わい創出

関係者と連携しながら、良好な景観の形成や、楽しみながら回遊できる都市空間を創出し、賑わいや活力の創出に努めます。

2 交流人口

中央区の文化・スポーツや豊かな自然環境などの魅力的な資源を活用し、交流人口の増加を目指します。

3 都市機能

ユニバーサルデザインの考えに基づいた整備を推進し安全な歩行空間の確保に努めるなど、都市機能の強化を図ります。

II 共につながり安心して暮らせるまち

1 協働

地域住民が主体となり様々な取組を行う自治会・町内会や地域コミュニティ協議会の活動や団体運営を支援するなど、協働を進めます。

2 子育て・教育

子育てについての学習機会を提供するほか、親同士の仲間づくりや身近な地域で見守り、子育てする取組を支援するなど、子育てしやすい環境づくりに努めます。

3 健康・福祉

生活習慣病の罹患（りかん）率を下げるため、食生活改善や適度な運動などの取組を支援するほか、高齢者を地域主体で支え合い、助け合う関係づくりに努めるなど、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしつづけられるまちづくりを進めます。

4 防災・防犯

地域が自主的に防災力の強化を進められるよう、地域の防災リーダーの育成や防災装備の充実などにより災害に強い地域づくりを進めるほか、交通安全の推進や防犯対策に取り組めます。

5 生活環境

地域コミュニティ協議会、自治会・町内会や様々な団体と連携・協働した環境美化活動を推進します。

ち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち

Ⅲ

水と緑に囲まれた自然と都市が共生するまち

1 水辺

身近に水を感じ、気軽に水に親しめるよう、情報発信や機会づくりに努め、水辺の利活用を進めます。

2 緑化

美しい自然環境を将来に引き継ぐため、地域や関係団体と連携して保全に取り組むとともに、自然環境の賢明な利用につなげていきます。

Ⅳ

歴史と文化を受け継ぎ発展するまち

1 歴史・文化

自分たちの暮らすまちに誇りを持つことが出来るよう、地域の歴史や文化に触れあい、学ぶことができる機会の提供など、未来に向けた歴史文化の継承に努めます。

2 産業

伝統産業の育成・支援に向け、中央区の伝統的工芸品産業である新潟漆器や食文化の特徴である発酵食品、古町花街を象徴する古町芸妓や料亭文化のPRに努めます。

3 まちなみ

新潟駅周辺・万代・万代島・古町をつなぐ都心軸における日本海拠点都市の風格を感じる都市空間の形成など、各地区の特性を活かし、魅力や価値を高め、後世に継承できるよう関係者と連携しながら良好な景観の形成に取り組めます。

賑わいと活力あふれ 訪れたいくなる 拠点のまち



【区ビジョン基本方針】

- 様々な高次都市機能が集積した都心を有する区として、これまでの歴史の中で蓄積したものを集積し、各地域の成り立ちや特色を活かしながら、人・モノ・情報が活発に行き交い、住む人、働く人、学ぶ人、そして観光やビジネスなどで訪れる人にとって魅力的で、賑わいあふれるまちを目指します。
- 美しい景観形成に努めるとともに歩きやすく自転車や公共交通など多様な手段で移動しやすい環境の整備を進め、まちなかの活性化に向けた回遊性向上を図ることにより、子どもからお年寄りまで誰もが出かけたいくなる利便性の高い、活力に満ちたまちを目指します。

1 賑わい創出

● まちなかの回遊性を活かした賑わい創出

新潟駅周辺・万代・万代島・古町をつなぐ「にいがた2km」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民とともに取り組むことで新潟市産業・経済の発展をけん引する成長エンジンとしていく取組を推進するほか、多様な手段による回遊性の向上を図るとともに、各地区の特性を活かした魅力の創出や賑わいづくりに取り組みます。



● 魅力あふれる商店街の形成

住む人、働く人、学ぶ人、そして観光やビジネス等で訪れる人が求める多様なニーズに応える商店街の形成に向けた取組を進めます。

2 交流人口

● 文化・スポーツ、観光の充実

中央区の文化・スポーツ資源を区民が利用しやすいような環境整備に努めるとともに、市街地に隣接してひろがる豊かな自然環境などの特色ある観光資源も活用しながら文化産業の発展と交流人口の増加を目指します。



3 都市機能

● 安全に通行できる道路空間の再構築

ユニバーサルデザインに基づいた整備を推進し、人中心のウォークアブルな空間の形成や、都市景観及び都市防災機能の向上に努めます。

● 交通基盤の強化

主要道路の整備を進め、道路ネットワークの強化を図るとともに、自動車や公共交通機関などの多様な手段を組み合わせて移動しやすい環境の実現やモビリティ・マネジメントによる意識啓発に取り組みます。



● 鳥屋野潟南部の拠点形成

鳥屋野潟南部地区における住居・交流拡大ゾーンの開発促進に向けたスムーズな調整を行うなど、複合拠点としての整備を支援します。

● 新潟を堪能しながら健康づくりができる道路空間の構築

区民をはじめ、市内外から訪れる方々が気持ちよく街に出かけ、新潟を堪能して気軽に健康づくりができる環境整備に努めます。

共につながり 安心して 暮らせるまち



【区ビジョン基本方針】

- 少子高齢化の進行など、社会情勢が大きく変化する中、区民や区内で活動する団体同士のつながりによる持続可能な地域コミュニティ活動を支援し、年齢や性別、障がいのあるなしなどにかかわらず、互いに支えあい、助けあい、誰もが安心していきいきと暮らせるまちを目指します。
- 生活様式やニーズが多様化する中で、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進め、家庭・地域・学校が連携を深めることで、地域全体で子育てを支援するまちを目指します。
- 自然災害や都市型災害などの発生時に、一人一人が適切な判断と行動をとれるよう意識の向上を図るとともに、身近な地域の関係づくりを進め、誰もが安心して安全に暮らせるまちを目指します。

1 協働

● 地域コミュニティ協議会、自治会・町内会活動の活性化

地域住民が主体となり様々な取組を行う自治会・町内会や地域コミュニティ協議会の活動や団体運営を支援します。

● 男女共同参画の理解の促進

性別による固定的な役割分担意識や無意識の思い込みの解消に向け、意識啓発と理解促進に取り組みます。

2 子育て・教育

● 安心して子どもを産み、育てられるまちづくり

子育てについての学習機会を提供するほか、親同士の仲間づくりや身近な地域で見守り、子育てする取組を支援するなどし、子育て中の親などの不安や負担の軽減を図り、子育てしやすい環境づくりに努めます。

● 地域と学校でつくる「学びの未来」

「地域とともにある学校」を目指し、学校と地域が共通の目標をもって、子どもの豊かな成長を支える取組の推進に努めます。

● 循環型生涯学習の推進

地域課題の解決や地域の活性化を推し進める人材を育成するとともに、学校や地域などと連携しながらその活動の場を支援します。



3 健康・福祉

● 健やかでいきいきと暮らせるまちづくり

特定健診や各種検診の受診を勧め、早期発見、早期治療につなげるほか、介護予防や健康教育に取り組みます。

● 高齢者をはじめ誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしつづけられるまちづくり

地域主体の支え合い、助け合いの関係づくりに努めることで、各地域がそれぞれの地域資源を活かして、生活支援活動を行うことができるよう支援します。

● 障がいのある人もない人も共に認め合い、いきいきと暮らせるまちづくり

障がいのある人もない人も一人一人が大切にされるまちづくりを進めます。

● 生活困窮者への支援

生活困窮者の就労意欲や要望を把握することで早期就労に向けた支援を行うとともに、貧困の連鎖を防ぐために学習環境や生活習慣の改善に必要な支援を行っていきます。

4 防災・防犯

● 災害に強い地域づくり

地域が自主的に防災力の強化を進められるよう、地域の防災リーダーなどの育成を図るとともに、自主防災組織による防災訓練を実施するほか、防災装備の充実を図ります。

● 交通安全の推進

地域と警察及び交通安全関係団体と連携し、各世代における段階的かつ体系的な交通安全教育や啓発活動を行い、交通事故にあわない、起こさないという意識の醸成を図ります。

● 防犯対策の取組

地域住民や警察、行政機関が協働して防犯力の高い地域社会を作ります。

5 生活環境

● 清潔で環境にやさしいまちづくり

区民の環境美化意識やマナー向上のための啓発活動に努めるとともに様々な団体と連携・協働した環境美化活動を推進します。

● 安心して快適な住環境づくり

住宅・建築物の適正な維持管理の呼びかけに努めるとともに、管理不全な空き家について、関係部署と連携して対応します。

水と緑に囲まれた 自然と都市が 共生するまち



【区ビジョン基本方針】

- 都心部を流れる信濃川などの水辺空間や身近な緑を区民や事業者などとともにより守り育てることで、一人一人が自然環境への愛着と誇りをもち、自然と共生する美しくおいしいのあるまちを目指します。
- 市街地に多くの自然を残す鳥屋野淵周辺や海岸沿いの松林などの豊かな自然を学びや体験、やすらぎの場として保全しながら利活用を図り、自然の豊かさを感じられる憩いのあるまちを目指します。

1 水辺

●水辺に親しめる環境の整備

身近に水を感じ、気軽に水に親しめるよう、情報発信や機会づくりに努め、新たな魅力づくりと賑わいの創出を図り、水辺の利活用を推進します。

●美しい水辺があるまちづくり

様々な団体と連携・協働した環境美化活動や環境啓発活動を推進します。



2 緑化

●自然環境との共生

美しい自然環境を将来に引き継ぐため、地域や関係団体と連携して、保全に取り組むとともに、自然環境の賢明な利用につなげていきます。

●緑化推進

区民一人一人に緑化意識を啓発し、緑あふれ潤いある都市環境及び景観づくりを推進します。



【SDGs（持続可能な開発目標）とは】

- 平成27（2015）年9月開催の「国連持続可能な開発サミット」で採択された、よりよい未来をめざすための令和12（2030）年までの世界共通の目標「Sustainable Development Goals」の略称です。
- 新潟市総合計画の基本構想に掲げた「持続可能なまちづくり」という方向性は、SDGsにおける持続可能な開発（将来世代のニーズに応える能力を損ねることなく、現代の世代のニーズを満たす開発）の考え方とまさに一致しています。
- 新潟市総合計画においても「経済」「社会」「環境」の3側面の調和など、SDGsの基本的な考え方を意識して、それぞれの政策・施策を推進することとしています。
- 全ての政策分野及び行財政運営において、市民・民間事業者・国・県・周辺市町村など多様な主体とのパートナーシップを活かした施策推進を重視していきます。



IV 歴史と文化を 受け継ぎ 発展するまち



【区ビジョン基本方針】

- 開港5港の一つとして古くから栄えた風情あふれるみなとまちの歴史・文化を受け継ぐとともに、食文化の魅力発信や新たな産業の創出・育成に取り組むことにより、様々な文化が融合した、未来につながるまちを目指します。
- 新潟まつりをはじめ、各地域に伝わる歴史・文化に多様な世代が親しむことができる環境をつくることで、文化の継承やまちなみの保存に対する意識を高め、住む人々が地域を愛し、地域を誇れるまちを目指します。

1 歴史・文化

●未来に向けた歴史・文化の継承

自分たちの暮らすまちに誇りを持つことができるよう、地域の歴史や文化にふれあい、学ぶことのできる機会の提供に努めます。



2 産業

●最大消費地を活かした地場産品の消費拡大

中央区は市内最大の消費地であるため、新潟市産農産物の活用や地産地消の推進に努めます。

●伝統産業の育成・支援

伝統的工芸品産業である新潟漆器や食文化の特徴である発酵食品、古町花街を象徴する古町芸妓や料亭文化のPRに努めます。

●魅力あふれる商業の振興

きめ細かなサービスの提供やオンリーワン商品の開発・販売など商店街の活性化に向けた取組を支援することにより魅力あふれる商業の振興に努めます。

●新たな産業の創出

多種多様な企業や人材が協業・共創するための環境を整え、新規事業の創出の支援に努めます。



3 まちなみ

●景観に配慮したまちづくり

各地区の特性を生かし、魅力や価値を高め、後世に継承できるよう関係者と連携しながら良好な景観の形成に取り組むとともに、楽しみながら回遊できる都市空間を創出します。



区ビジョンまちづくり計画の位置づけ

新潟市総合計画とは

- 新潟市が目指すまちづくりのあり方を示すもので「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。区ビジョンまちづくり計画の上位計画です。
- 「基本構想」「基本計画」は令和5（2023）年度から令和12（2030）年度までの8年間を計画期間とし、新潟市が目指すまちづくりの方針と、その実現に向けた政策と施策について記載するものです。

区ビジョンまちづくり計画とは

- 「基本計画」と「実施計画」で構成され、うち「基本計画」は、区ビジョン基本方針を踏まえ、より具体的な取組の方向性を示すものです。
- この概要版では「中央区区ビジョンまちづくり計画 第3章 中央区の現状、特性と課題／まちづくりの方針」について記載をしています。

